

令和8年5月19日

生徒の個人情報を含む書類の紛失について

県立志木高等学校において、生徒の個人情報を含む書類を紛失する事故が発生しました。

なお、現在のところ、第三者による不正使用等の事実は確認されていません。

1 事故の概要

当該職員は、令和8年4月16日（木曜日）から4月20日（月曜日）までの間、県立志木高等学校において、相手方生徒が自宅で受験した模擬試験の解答用紙3枚及び受験カード1枚を預かった。

令和8年4月21日（火曜日）、当該職員は、同模擬試験を担当する職員から、相手方の解答用紙等が提出されていない旨、連絡を受けたため、同担当職員を通じて、模擬試験の実施業者に同解答用紙等の所在を問い合わせた。

令和8年5月11日（月曜日）午前11時頃、同業者から同解答用紙等を受領していない旨の連絡があり、同解答用紙等を紛失したことが判明した。

令和8年5月14日（木曜日）午後4時30分頃、当該職員から管理職に報告があり、事故が発覚した。

2 個人情報の内容

生徒1名分の氏名、性別、生年月日、志望校名

3 学校の対応

5月15日（金曜日） 全職員で校内を搜索。

当該生徒及び保護者に対して事故の経緯を説明し謝罪。

4 再発防止策

今後、校長会議等を通じて、改めて全県立学校において個人情報の適正な管理を徹底するよう指示する。